



P B 1 6 キャブレターキット 取扱説明書

商品番号 : 03 05 038 (キャブレターキット)
 : 03 02 028 (マニホールドキット)
 適応車種 : ジョルカブ
 フレーム番号 : AF53 1000007~

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
 この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
 商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
 他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
 当商品のキャブレターは、下記の状態でお届けしております。個々のエンジンに合ったセッティングを行って下さい。
 当商品は、Sステージ専用部品です。
 上記適応車種にあったホンダ純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に行って下さい。



注意 下記内容を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に行って下さい。(ボルト、タップ部の破損および脱落の原因となります。)
- ・作業は、必ずエンジンおよびマフラーの冷間時(35 以下)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)



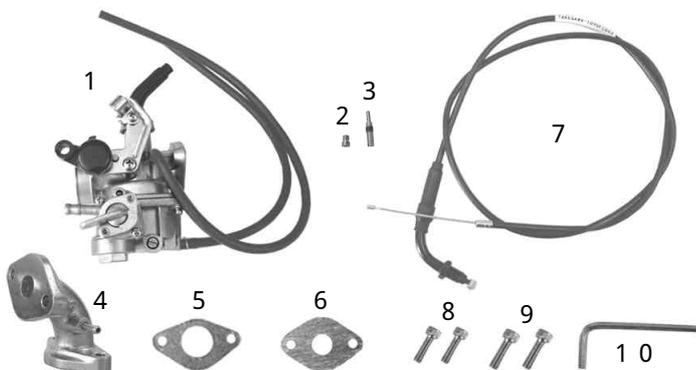
警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡したり、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・技術、知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。(部品破損等の原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。)
- ・走行前には、必ず各部の取り付け状態を点検し、緩み、ガソリンの漏れ等がないかを確認して下さい。又、走行中異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ異常箇所の点検を行って下さい。(そのまま、走行すると事故につながる恐れがあります。)
- ・エンジンを始動する場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンをかけないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・取り付け作業は、車両を安定させた状態で行って下さい。(車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が回りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行って下さい。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
 クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
 この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

出荷時キャブレター状態

メインジェット	#70
パイロットジェット	#40
ジェットニードル	9QB
クリップポジション	3段目
スロットルバルブ	5LA
エアスクリュオープンング	1回転戻し



番号	部 品 名	個数
1	キャブレターASSY.	1
2	メインジェット #90	1
3	スロージェット #38	1
* 4	インレットパイプ	1
* 5	キャブレターガスケット	1
* 6	インレットパイプガスケット	1
7	スロットルケーブルCOMP. 1120	1
* 8	ソケットキャップスクリュー 6×20	2
* 9	ソケットキャップスクリュー 6×25	2
* 10	六角棒スパナ 5mm	1

*印は、マニホールドキットのキット内容を示しています。

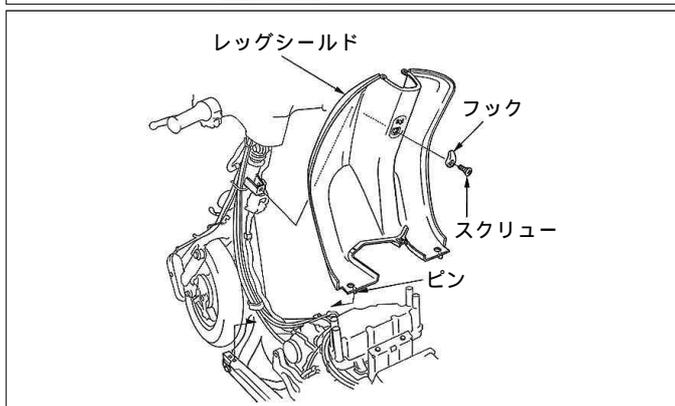
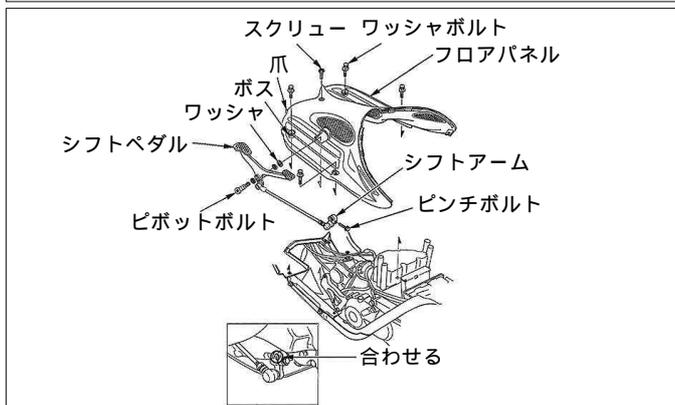
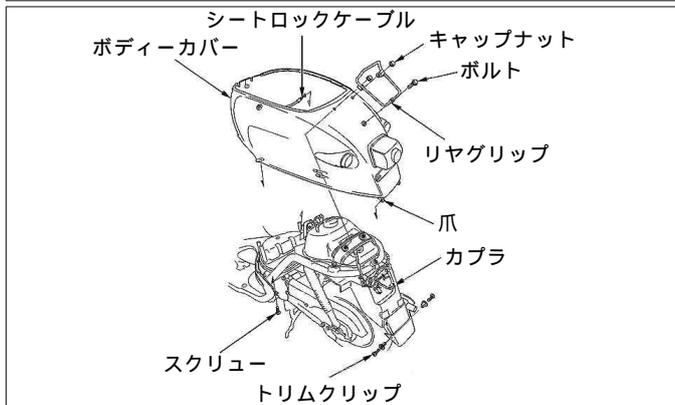
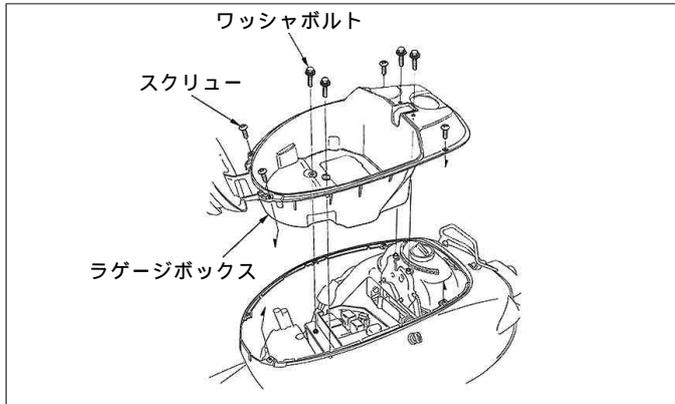
～取り付け要領～

セット内容をご確認ください。

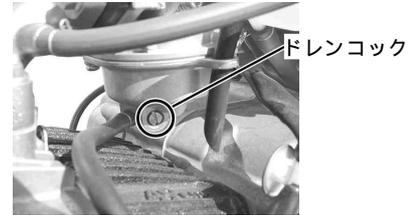
(取り付け準備)

- △注意：エンジン、マフラーが冷えていることを確認する事!!
車両を安定させる事!!

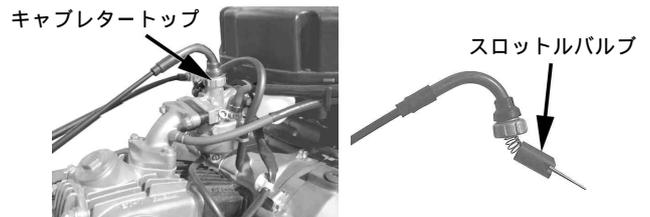
1. ホンダ純正サービスマニュアルを参照し、ラゲージボックス、ボディーカバー、フロアパネル、シフトアーム、レッグシールドを取り外す。



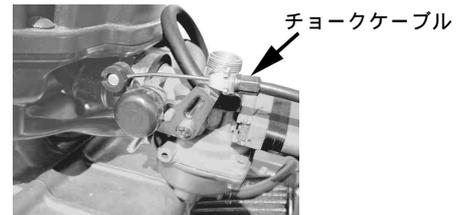
2. キャブレターのドレンコックを開きフロートチャンバーからガソリンを受け皿に抜き取ります。キャブレターからフューエルホースを抜き取る。インレットパイプから負圧チューブを外す。
△警告：ガソリンの取り扱いには、十分注意する事!!



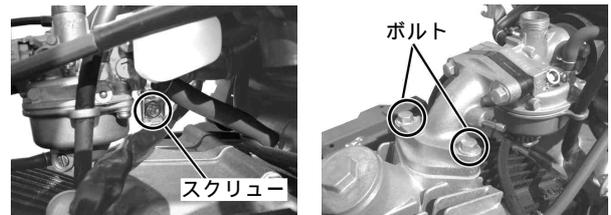
3. キャブレタートップを緩め、スロットルバルブを取り外す。



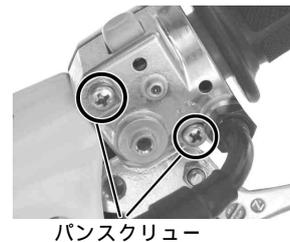
4. ドレンチューブをシフトペダルブラケットのガイドから取り外す。
5. チョークケーブルをケーブルホルダーから取り外し、チョークアームから接続を外す。



6. エアークリーナーコネクティングチューブバンドのスクリーンを緩め、インレットパイプボルト2本を外し、インレットパイプとキャブレターをセットで取り外す。
インテークポート内に異物が入らないよう注意して下さい。



7. スロットルハウジングのパンスクリューを外し、スロットルケーブルを抜き取ります。汚れ、古くなったグリスを拭き取ります。スロットルハウジング、パンスクリューは再利用しますのでなくさないように注意して下さい。



8. 取り外した部品を袋等に入れ保管します。

(取り付け)

△ 注意：トルクレンチを用意し規定トルクを必ず守る事!!

1. アンダースロットルハウジングにスロットルケーブルを仮締めしインナーケーブルをスロットルパイプに取り付けます。



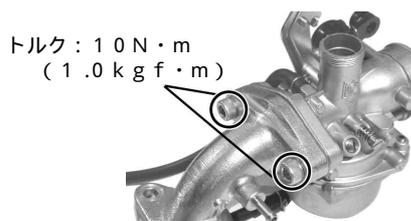
2. スロットル摺動面にグリースを塗布し、スロットルハウジングを取り付けます。パンスクリューを締め付けます。

トルク：8 N・m (0.8 kgf・m)

3. PB16キャブレターのフロートチャンバーを外し、付属のメインジェットとスロージェットに交換してフロートチャンバーを元通りに取り付けます。トップカバーを外しスロットルバルブスプリング、スロットルバルブを取り外します。

4. キャブレターとインレットパイプでキャブレターガスケットを挟み、ソケットキャップスクリュー6×25で取り付け、規定トルクで締め付けます。

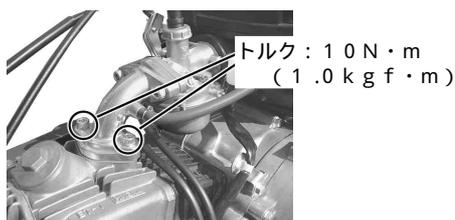
トルク：10 N・m (1.0 kgf・m)



5. シリンダーヘッドにガスケット、インレットパイプの順に取り付けソケットキャップスクリュー6×20を規定トルクで締め付けます。

トルク：10 N・m (1.0 kgf・m)

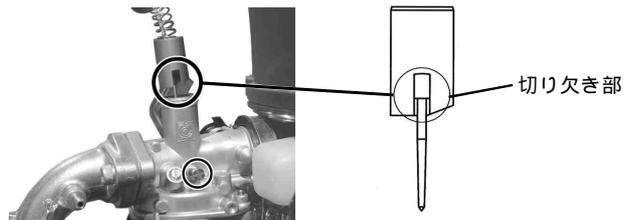
エアークリーナーコネクティングチューブバンドのスクリューを締める。



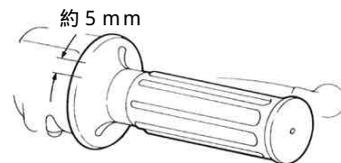
6. スロットルケーブルを無理が掛からないようにキャブレターまで取り回します。スロットルケーブルにキャブレタートップを取り付けスロットルバルブスプリングを圧縮した状態でインナーケーブルをスロットルバルブに取り付けます。



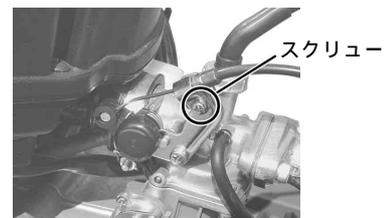
7. スロットルバルブの切り欠き部をスロットルストップスクリューに合わせてキャブレターに取り付けます。



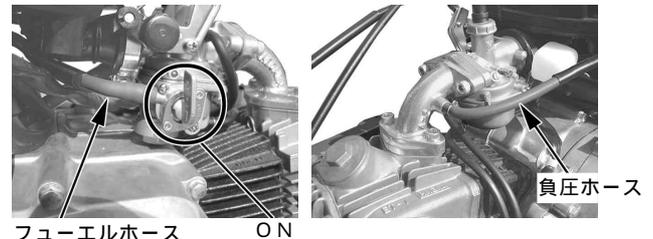
8. スロットルグリップ部で5mm程度の遊びが出来るようにスロットルケーブルのアジャスターを調整します。スロットルを数回スナップさせ引っかかりやスロットルバルブの全開状態を確認します。ステアリングを左右にいっぱい切った状態でスロットルに遊びがある事を確認して下さい。



9. チョークケーブルをチョークアームに接続し、ケーブルホルダーに取り付け、スクリューを締め付けます。



10. キャブレターに付いているフューエルコックがONになっていることを確認し、フューエルホースの取り回しを変更してホースを接続します。負圧ホースをインレットパイプに接続します。



11. チョークレバーを引きエンジンを始動させ各部からの吸気漏れや、各部からのガソリン漏れの有無を確認します。チョークレバーを徐々に戻し、回転がスムーズになるまで暖機運転を行いチョークレバーを完全に戻します。エンジン暖気後アイドル回転しない場合や、アイドル回転数が高い場合は、スロットルストップスクリューで調整します。

12. 当商品を取り付ける為に外した部品を取り付ける。

13. 安全な場所で十分注意し、個々の車体に合ったセッティングを行って下さい。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒584-0069

大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

URL <http://www.takegawa.co.jp>